

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/01/15

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.92	-0.16
JPY/THB	0.2411	-0.0004
USD/JPY	144.88	-0.41
EUR/THB	38.26	-0.25
EUR/USD	1.0951	-0.0021
USD/CNH	7.189	0.014
SGD/THB	26.21	-0.15
AUD/THB	23.37	-0.11
USD/INR	82.92	-0.11
USD Index	102.40	0.11

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.399	0.002
10Y (THB)	2.726	0.007
5Y (USD)	3.830	-0.049
10Y (USD)	3.939	-0.027

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,051.6	32.4
WTI (Oil)	72.68	0.66
Copper	8,339.0	-16.0

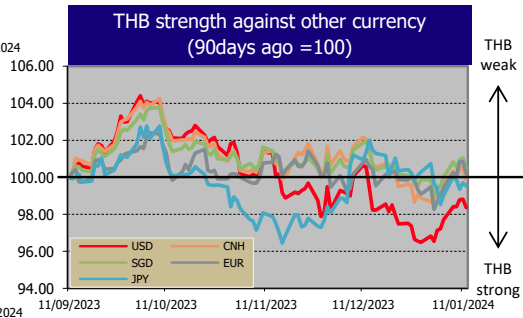
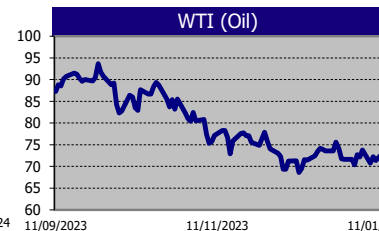
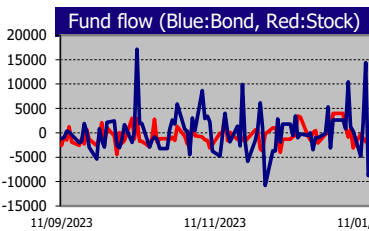
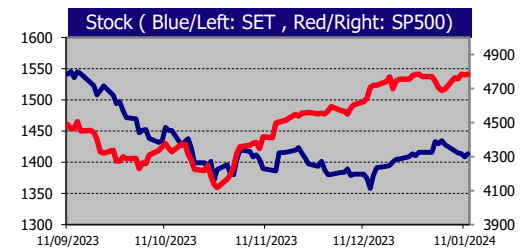
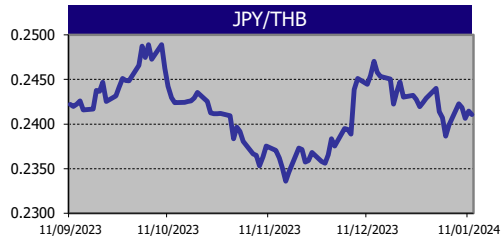
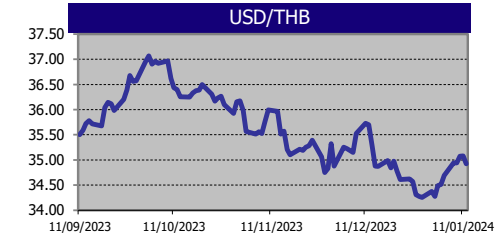
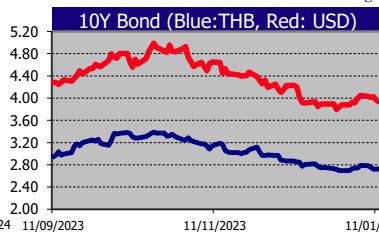
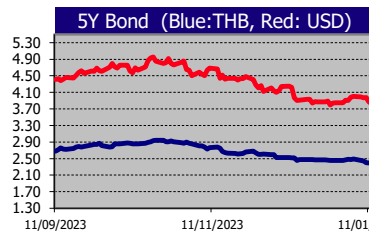
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,413.53	5.29
NIKKEI (JP)	35,577.11	527.25
DOW (US)	37,592.98	-118.04
S&P500 (US)	4,783.83	3.59
SHCOMP (CN)	2,881.98	-4.67
DAX(GER)	16,704.56	157.53

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(67)	999.1
Bond net flow	(5,792)	2989.1

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

12日のドルパーツは小幅に下落。35パーツちょうど付近で取引を開始。前日に発表された米12月CPIはほぼインラインだったため、12日のオンショア市場取引まで尾を引くことなく、週明けのUSD休日を前に一部5・10日の売買をこなしながら狭いレンジで推移。海外時間、発表された米12月PPIはCPIとは一転して予想に届かず、米金利が低下。それまで35パーツちょうど付近の取引に終始していたドルパーツだったが、34パーツ後半まで下押しされ、そのまま34.92レベルで引けた。

●ドル円その他

12日のドル円は小幅に下落。145円台前半で取引を開始。日経平均が前日比高く寄り付き、仲値にかけて上昇したものの、勢いは続かず。144円台後半から145円台前半でレンジ推移となり、次の材料待ちとなった。海外時間、米12月PPIが予想を下回ったことを受けてドル売りが優勢。ドル円は一時144円台半ばまで下押しされたが、その後は週明けの米国休日を控えて144.88レベルまで下げ幅を縮小して終えた。

Bangkok Dealer's Eye

本日はタイ中銀が金融政策に関する説明会を開催する予定になっています。直近におけるセーター首相からの金利引き下げ要請を受けての動きだと推察されますが、本日のセッションについては改めてタイ中銀として金融政策運営方針を丁寧に説明するものに留まると思われます。もし利下げが必要ならば、コロナ禍当初においてもそうでしたが、当初のスケジュールに従うことなく臨時的MPCを開催して金利引き下げをしており、説明会と称せず今回もそうするはず。また、いくら一国の首相であっても中銀の独立性を侵すことはできず、寧ろ首相に言われて利下げに動くようではタイに対する海外投資家勢の信任が下落して不用意に通貨安を招き、輸入物価の上昇を通じて沈静化しているインフレを再燃させかねないため、首相からの口撃に対する中銀としての経済に対する見解を示すのみで相場を動意づかせることにはならないと予想しています。ただし、前回MPCから約1カ月半の間にあった金融市場の変化に対して、2月初めに予定されているMPCのヒントが拾えないかの注目は欠かせないと思います。(鈴木)